

区議会レポート

39号

2017年9月22日発行



葛飾区議会議員 かわごえ誠一

本号の内容

表面：第三回定例会他

裏面：区長区議選日程他

発行：

葛飾区議会民進党議員団

【区議会控室】 〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

f a x 03-3697-0137

第三回定例会保健福祉委員会報告

去る9月13日に開かれた葛飾区議会第三回定例会の保健福祉委員会の報告をします。

認可保育園の設置について 認可保育園の設置について平成30年4月に、金町六丁目、柴又五丁目、高砂二丁目保育園及び東新小岩一丁目小規模保育園が、平成31年4月に東金町二丁目保育園（各仮称）が開設に向けて準備が進められることになりました。

子ども発達センター設置について 発達の遅れが心配される子どもたちのために、この10月に子ども発達支援センター別館が旧宝木塚小学校しょうぶ学級校舎に開設されるとともに、平成33年度中の開設を目指して新小岩の複合施設に分室が整備される予定です。

子ども・若者支援について 以前から求めている困難を抱えた子どもや若者への支援について、子ども・若者支援地域協議会をこの10月に設置し、今後調査が進められ、平成30年度中に支援計画が策定されることになりました。引き続き注視していきたいと思います。

マタニティーパスの交付について 妊婦さんへの外出支援として検討されていたマタニティーパスがPASMO（ICカード）で交付されることになりました。今年4月以降に母子健康手帳の交付を受けた区在住の方が対象で、この10月から区役所や保健センターで母子健康手帳を提示した上で5,500円分チャージしたPASMOが交付されます。

危機管理対策特別委員会報告

去る9月19日に開かれた葛飾区議会第三回定例会の危機管理対策特別委員会の報告をします。

要配慮者施設の避難確保計画について 昨年の台風10号の水害で岩手県の高齢者施設で9名の死者を出した被害を契機に、水防法が改正され、社会福祉施設や学校、医療施設などの施設で避難計画の作成と避難訓練が義務化されました。今後区として要配慮者施設へ助言や指導をし平成33年までに100%の実施を目指すとしています。

感震ブレーカー設置助成拡充について 災害時の漏電火災を防止するため、地震を感知したら自動的にブレーカーを落とす感震ブレーカーの設置費の助成が拡充され、対象地域が約2万世帯から4万6千世帯へと広がりました。対象は高齢者や障害者の世帯となっています。

水陸両用車の導入について 豪雨などの水害時に救援活動を進めるため、水陸両用車の導入が決定しました。都内自治体では初の導入とのことでした。